

クリエイティブなまち、ヨコハマを知る・考える・楽しむ、特別な3日間
～クリエイティブシティ・ヨコハマ 20th Anniversary フォーラム～
詳細プログラムが決定しました！

クリエイティブシティ・ヨコハマ20周年を記念して、横浜のクリエイティブシーンを彩るゲストの方をお迎えし、シンポジウムや参加型ワークショップ、アーティストと一緒に楽しめるイベントを、横浜市役所1階アトリウム(中区本町6-50-10)で開催します。プログラムの詳細が決定しましたのでお知らせします。この3日間を通じて、ぜひ横浜のクリエイティブに触れてください！！

DAY 1 5月23日(木) 13時30分～15時20分

<参加費無料・申込不要>

<知る> 基調講演：「第8回横浜トリエンナーレの取組」
クロストーク：「アートが心にもたらす効果」



蔵屋 美香氏（横浜美術館館長）

第8回横浜トリエンナーレの見どころや、現代アートと都市や人との関わりなどについて、総合ディレクターの蔵屋 美香氏（横浜美術館館長）からお話をいただきます。また、近年、美術鑑賞や創作表現が心身にポジティブな影響を及ぼすことが注目されている中で、現代アートが人の心にもたらす効果について研究を行っている横浜市立大学「Minds1020Lab」のみなさんをお招きし、クロストークを行います。※本イベントは、創造都市ネットワーク日本（CCNJ）現代芸術の国際展部会の事業です。

<プログラム>

1 基調講演「第8回横浜トリエンナーレの取組」

第8回横浜トリエンナーレ総合ディレクター 蔵屋 美香氏（横浜美術館館長）

2 クロストーク「アートが心にもたらす効果」

横浜市立大学「Minds1020Lab」※

- ・藤本 敦也氏（横浜市立大学研究・産学連携推進センター特任教授）
- ・川畑 秀明氏（慶応義塾大学文学部教授）

第8回横浜トリエンナーレ総合ディレクター

- ・蔵屋 美香氏

※横浜市立大学「Minds1020Lab」について：

横浜市が参画する横浜市立大学の産官学連携の研究拠点。生きづらさを感じる若者の心の課題を包括的に研究する新たな学術領域の立ち上げを目的に、精神保健、公衆衛生、基礎医学、データサイエンス、臨床心理学や音楽神経科学等の多様な分野の専門家が産官学の壁を越えて参加し、バーチャル空間に、若者が心の不調を気軽に相談できる「メタケアシティ」の構築をめざしています。

【裏面あり】

DAY2 5月24日(金) 14時~17時(オンライン同時開催) <参加費無料・申込要>

<考える> シンポジウム 「創造都市スクールキックオフ」



ACY15周年記念フォーラムの様子 Photo: 大野隆介

横浜市立大学が令和6年度より開催する「創造都市スクール」のスタートにあたり、わが国における創造都市施策のこれまでの展開、そして、今年20周年を迎える横浜市の創造都市施策の20年を俯瞰的に振り返るとともに、これからの創造都市施策の可能性について話し合います。

<プログラム>

- 1 趣旨説明：鈴木伸治氏（横浜市立大学教授）
- 2 基調講演：「世界と日本の創造都市」 佐々木雅幸氏（大阪公立大学客員教授）
- 3 ラウンドテーブルディスカッション【Part1 創造都市施策のこれまで】
鈴木伸治氏、吉本光宏氏（文化コモンズ研究所代表）、野原卓氏（横浜国立大学准教授）
細淵太麻紀氏（NPO 法人 BankART1929 代表）
山野真悟氏（NPO 法人 黄金町エリアマネジメントセンター事務局長）
岡田勉氏（象の鼻テラス・アートディレクター）、野田邦弘氏（横浜市立大学大学院客員教授）
永井由香（横浜市にぎわいスポーツ文化局文化芸術創造都市推進部長）
- 4 ラウンドテーブルディスカッション【Part2 創造都市施策のこれから】
上野正也氏（コーディネーター・神奈川大学准教授）、岡部友彦氏（コトラボ合同会社代表）
福島慶介氏（NPO 法人 OTARU CREATIVE PLUS 専務理事・福島工務店代表取締役）、
吉田有里氏（名古屋芸術大学准教授）、大越晴子氏（象の鼻テラス・チーフ）、
津澤峻氏（NPO 法人 BankART1929）、山野桂氏（NPO 法人黄金町エリアマネジメントセンター）
小原光洋氏（アーツコミッション・ヨコハマ プログラムオフィサー）
園田大介（横浜市にぎわいスポーツ文化局創造都市推進課担当係長）
- 5 終わりに（創造都市スクールの紹介）：秋元康幸氏（横浜市立大学 客員教授）



※お申込みはこちらのフォームへ：<https://peatix.com/event/3950642>

DAY2 5月24日(金) 18時~20時 <参加費無料・ワークショップのみ申込要>

<考える> トーク&ワークショップ「3大学連携・これからのクリエイティブシティ・ヨコハマを考える」



関内外 OPEN!15「ビジネスパーソンとクリエイターのPower Brunch」の様子 Photo:小泉瑛一

横浜市が、横浜市立大学、横浜国立大学、神奈川大学と共同で行った創造都市施策20年の成果に関する調査研究の発表と、それを踏まえた3大学とゲストとのクロストークを行います。また、クリエイティブシティ・ヨコハマの20年の到達点と現状を共有し、日常の様々な場面に創造性が生かされている20年後の「ある横浜市民の1日」の姿をみなさんと考え、描き出すワークショップを行います。

<プログラム>

- 1 趣旨説明 小泉瑛一氏（about your city、関内外クリエイターズ副代表幹事）
- 2 3大学の研究成果発表
 - ・「企業及び創造活動拠点の立地集積に関する調査研究」鈴木伸治氏（横浜市立大学教授）
 - ・「創造界隈拠点にみる社会・地域的インパクトに関する調査研究」上野正也氏（神奈川大学准教授）
 - ・「アーティスト・クリエイターの集積実態に関する調査研究」野原卓氏（横浜国立大学准教授）
- 3 クロストーク
 - <ゲスト> 石川由佳子氏（一般社団法人 for cities）
 - <3大学> 横浜市立大学 鈴木伸治氏、神奈川大学 上野正也氏、横浜国立大学 野原卓氏
- 4 ワークショップ「創造都市横浜の次の20年を考える」
 - <ファシリテーター> 小泉瑛一氏（about your city、関内外クリエイターズ副代表幹事）

※ワークショップに参加を希望される場合は下記のフォームからお申込ください。

聴講のみの場合、申込は不要です。

<https://forms.gle/MnQGMh3jdy9pjZ2C8>



Day3 5月25日(土) 10時30分~19時00分

<参加費無料・申込不要>

<楽しむ> 磯崎道佳 よこはまミーティングドーム 2004 - 2024

市庁舎アトリウムに約12×18m、高さ5mの大きなエアドーム(よこはまミーティングドーム)が出現。参加者みなさんで、自分の等身大のシルエットを写しとり、貼り付けて、ドームを完成させます。ぜひ、みなさんで、市庁舎のホールに出現する大きなドームに自分のアバターを浮遊させて遊びませんか?

<プログラム>

- 1 等身大アバターワークショップ 参加作家: 磯崎道佳氏、村田峰紀氏ほか



- 2 アーティストビデオリレー

横浜での展示やレジデンスなど、この20年間で横浜に関わっていただいたアーティストやクリエイターのビデオメッセージを市庁舎アトリウムの大型モニターで上映します。

※この事業は、創造都市横浜20周年を記念して、横浜市の創造界隈拠点「BankART1929」、「黄金町エリアマネジメントセンター」、「象の鼻テラス」が行う参加型のアートイベントです。

報道関係の皆様におかれましては、ぜひ取材をお願いいたします。
取材を希望される方は、直接会場にお越しく下さい。

お問合せ先

横浜市にぎわいスポーツ文化局創造都市推進課長

新谷 雄一

Tel 045-671-3425